

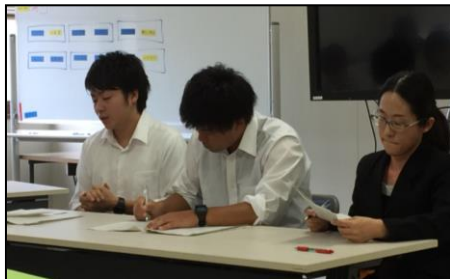
佐賀大学教職大学院

院生ライフレポート

佐賀大学
教職大学院
広報誌第4号

2017年
7.8月号

探究実習発表会を終え、前期の学びのまとめとないました



7月末から8月中旬にかけて、それぞれのコースで「探究実習中間発表会」が実施されました。各自、2年間を通じた研究テーマとその方向性、実習に向けての具体的な内容等に関する発表を行いました、質疑応答や先生方からのアドバイスを受けの中で、これから何を研究し、どのように探究していけばいいのか、少しずつ明確になってきました。8月から各コース、本格的に探究実習が始まります。前期の学びを生かして、しっかり実践力を身に付けたいと思います。

前期の授業の紹介(3コース共通必修科目のみ)

科目名	授業内容概略
現代的な学力観と授業実践の基礎と課題 (岡先生、佐長先生)	戦後以降の教育課程を中心に様々な事例をみていきました。時代背景により変遷する教育論や教育の在り方、学力論を知ることで、教育そのものや学力とは何かについて深く考察し、自分の求める学力や基軸とする考えを明確にしました。
教職キャリアデザインの基礎と課題 (中島先生、上野先生)	教員にとってのキャリアとは何かを理解し、自らの学校における役割を、採用から退職までを追ってデザインしました。ストレートマスター(以下ストマス)にとっては、未来の教員人生と共に自分の人生設計を見つめることができました。
教育経営の基礎と課題 (平田先生、中島先生)	5領域15事項に分類された近年の主要な教育経営に関わる改革を講義及び、現職とストマスのグループ発表を通して学び合いました。日本や諸外国での教育経営改革について深く知ることで、教育を多面的に捉えることができるようになりました。
子どもの学ぶ意欲の基礎と課題 (井邑先生、真子先生)	「学ぶとは何なのか」「意欲とは何であるのか」ということを探求していきました。「意欲」を生み出す要因をグループで探究し、脳科学、心理学、外的側面から考察し、発表を行うことで「意欲」について多面的な視点をもつことができました。
特別支援教育の基礎と課題 (日野先生、松山先生)	講義や院生自らが様々な疑似体験を通して、「個に応じた教育的支援」の在り方を考えました。「どのような場面でのどのような困難さが子どもたちにあるのか」を理解、想定し、支援することの大切さを感じました。
授業づくりと学級経営の基礎と課題 (米田先生、竜田先生)	Q-U理論を中心に、学級経営の方法や授業づくりについて学びました。現職教員は、各自の学級経営や授業の実践事例を紹介し、自らの実践を振り返る良い機会となりました。今後の資質能力の向上に資する講義でした。
教育課程編成の基礎と課題 (佐長先生、岡先生)	教育課程編成及びカリキュラム概念等について学びました。「学習指導要領の是非」について討論を行うために、国内外のカリキュラムや教育的課題を見直しました。クリティカルな視点で、「学習指導要領」について探究しました。

★誕生会&採用試験壮行会開催!★

七月生まれの二人への誕生日プレゼントと現職教員らストマスへのサプライズプレゼント!ストマスと現職教員の温かい絆を感じたひとときでした。



現職の先生から手紙とお守りをもらい試験に対する意欲を高めました。

ストマス



編集者 T&A